

2026
2月号

広報 皐ヶ丘

発行 皐ヶ丘自治会
皐ヶ丘 3丁目 142番地
電話/FAX 64-2834
Email stkjichi@ma.ctk.ne.jp
皐ヶ丘自治会ホームページ
<http://www.ctk.ne.jp/~stkjichi/>



2026年 1月11日(日) 8:30~11:00 自治連合会の主催により「桜ヶ丘ハイツ どんど焼き」が復活しました。



当日は、雪もちらつく寒い中、約1,000名もの多数のご参加を頂きありがとうございました。

福餅、福ぜんざいも次々と品切れとなり、盛況の内に無事終了することができました。早朝から準備等にご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。



草刈り倶楽部活動報告

実施月	主な実施場所	参加人数 総数	うち近隣 住民人数	面積(m ²)
4月	地区センター西、8丁目バス道（講習会）	14	0	530
5月	9丁目外周歩道、4丁目小公園、2丁目小公園 6,7丁目(バス道、緑道)、地区センター北西三角州 他	92	14	7,072
6月	5丁目(ロータリー、小公園、緑道、外周)、1丁目小公園 6丁目小公園、8丁目バス道、9丁目外周歩道 他	81	15	6,669
7月	8,9丁目(ロータリー、小公園、緑道、大公園、バス道) 4丁目外周、小学校バックネット裏、中学校西側歩道 他	147	25	12,650
8月	5丁目(緑道、外周)、9丁目外周歩道、8丁目外周歩道 7丁目外周歩道、小学校バックネット裏 他	62	14	2,528
9月	2,4,5,6,8,9丁目小公園、8丁目ロータリー、7丁目緑道 6,7,8,9丁目バス道、地区センター北西三角州 他	74	10	8,539
10月	8,9丁目バス道、1丁目東緑道、1丁目西公園、中学校剪定 5,9丁目ロータリー、7丁目小公園緑道、9丁目外周 他	83	16	8,718
11月	9丁目(外周、緑道)、4丁目外周、7丁目(外周、階段) 1丁目外周垣根、5丁目外周、小学校バックネット裏 他	107	19	7,304
12月	2,3丁目西歩道落ち葉、8,9丁目バス道落ち葉、5丁目外周 2丁目大公園落ち葉、中学校草刈り 他	48	7	4,112
総 計		722	120	58,122



防災部から報告です！

今年度、防災部では錆などで傷んだ消火栓の看板を10カ所取り替える予定で作業を進めています。すでに5カ所が新しい看板に変わっています。住民の皆様には、火の取り扱いには十分に気を付けて頂きますようお願いいたします。



3月15日 春のスポーツ大会が開催されます！

令和8年3月15日(日)8:30から、桜ヶ丘・皐ヶ丘・桂ヶ丘の三自治会主催により「春のスポーツ大会」が開催されます。
桜が丘地区センターをメイン会場に

ウォーキング大会



じゃんけん大会



軽スポーツ大会

- ①カローリング
- ②ワンバウンドバレー
- ③スカットボール
- ④ディスゲッター
- ⑤グランドゴルフ

等が行われます。

「軽スポーツ制覇賞」が新設されました！

みんなで一緒に**ゲット**しよう！！

皆さんの参加をお待ちしています♥



ボランティア募集！

当日のお手伝い（参加賞配布、チェックポイントの担当、軽スポーツ・じゃんけん大会進行など）をしてくれる
中学生・小学5・6年生

申込み：電話↓ もしくは 二次元コードから →
山崎 080-5162-4642



詳細は、「春のスポーツ大会」のチラシをご覧ください。

掲載の写真は、「秋のスポーツ大会」で撮影した写真です。

峠ヶ丘周辺の 歴史風土記 第9回

齊藤 千勝

日光例幣使

例幣使とは、神に祈りを捧げる「金の幣(ぬさ)」を奉納するための使者のことです。徳川家康を祀る日光東照宮(栃木県日光市)の例大祭(4月15日~4月18日)に京都の公卿(身分の高い公家)50~60人程が勅使として毎年日光へ派遣され、正保4(1647)年から明治維新の慶応3(1867)年の220年間、続きました。3代将軍徳川家光(いえみつ)の要請により1646年(正保3)臨時奉幣使として参議持明院基定(じみょういんもとさだ)が発遣され、公卿は4月13日江戸を発して日光山に赴き、17日東照宮の祭儀に臨んで奉幣しました。翌年からは毎年奉幣使(例幣使)が朝廷から発遣されて宣命(せんみょう)を読みました。御嵩宿は日光までの往路で定宿として利用されており、毎年4月1日に京都を発ち4月4日に御嵩に到着し本陣に宿泊していました。また尾張藩領内での最初の宿泊地であるため、尾張徳川家からの使者が宿場までわざわざ迎えに出向いたと云います。例幣使は中山道から別れ、高崎、伊勢崎、太田、足利、佐野、栃木、鹿沼、今市、日光と歩きました。帰りは大祭前の16日に奉納を済ませ当日、日光を発って江戸での報告を済ませ、東海道を通るのが一般的であったそうです。帰朝は4月30日。日光例幣使と大名が道ばたで出合ったら、大名が道を譲って駕籠から降り一行を見送ったそうです。また本陣の宿泊利用が重なった場合も大名が譲らなければならなかったでそうならないように、大名側が予め奉幣使の予定を確認していたようです。当時の公家は幕府から冷遇されていたものの、気位は高かったため、うっぴんのはけ口として街道沿いの人々にたいしてはすいぶんと高圧的だったようです。



次の話は小山観音です。



浅間山より初日の出を望む
2026年1月元旦
齊藤千勝様 撮影



御岳山を望む
2026年1月元旦
齊藤千勝様 撮影